

岩木川ダム 統管だより

069号
2023年
(令和5年)
1月6日



謹

賀

新

年

2023



新年を迎えて
浅瀬石川ダム・津軽ダムクリスマスライトアップを実施しました
令和4年度ニシメヤ・ダムレイクツアー運行実績
今月の昔っこ

新年を迎えて

岩木川ダム統合管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

事務所長 榎田 雅士



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
皆様、穏やかな年始を迎えられたことと存じます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の拡大はあるものの行動制限が解かれ、国民生活がコロナ以前の生活に戻りつつあると実感できる1年となりました。

当事務所が管理する浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、感染対策を徹底しながらではありますが3年振りに「森と湖に親しむ旬間」が開催され、多くの方々が両ダムに訪れていただきました。ありがとうございました。

これからも趣向を凝らしながらイベントを開催し、ダム管理の重要性などを国民に発信したいと考えております。

さて昨年は浅瀬石川ダム・津軽ダムが完成してからダムに流れ込む水量が最大を記録するなど水害の年となってしまいました。

浅瀬石川ダムでは完成してから34年が経ちましたが、昨年8月3日(水)につがる克雪ドーム約26杯分の水量を貯め込み、下流の田舎館村の朝日橋付近では、3m以上の水位低減効果を発揮しました。

また翌週の8月9日(火)には、平成25年9月に発生した洪水時の同規模の水量が浅瀬石川ダムに流れ込みましたが、下流の水位上昇の軽減を図るため、ダムに貯め込む水量を増やし、ダムから流れる水量を減少させる操作を行い、下流の氾濫を未然に防止をしました。

津軽ダムでは昨年8月3日(水)に、青森県で初めて「線状降水帯」が発生し、津軽ダムに雨水が流れ込む地域を覆いましたが、約99%の水量を津軽ダムでは貯め込み、発電で使用する水量しか下流へ流しませんでした。

また翌週の8月9日(火)には、平成25年9月に発生した洪水時の2倍の水量が流れ込みましたが約97%の水量を貯め込み、下流の氾濫を未然に防止しました。

このような中、東北地方で初となる「岩木川ダムメール」を配信いたしました。

ダムから放流があることを文字情報としてメールでお知らせし、確実に地域のみなさまに周知し、防災意識の向上に役立てていただければと思います。

また放流情報だけでなく、各ダムのイベント情報も配信し、みなさまに愛されるダムを目指し、今後も様々な活動をしていきます。

最後になりますが、今年も適切なダム管理を通じて皆様方から寄せられる期待に職員一同しっかりと応えていく所存でございますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。今年一年が穏やかでご多幸の年でありますよう心からご祈念申し上げます。

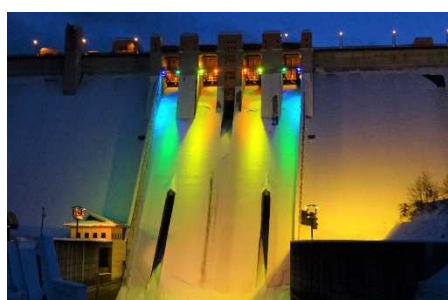


浅瀬石川ダム・津軽ダム

クリスマスライトアップを実施しました

令和4年12月20日(火)から25日(日)まで6日間、浅瀬石川ダムおよび津軽ダムで『クリスマスライトアップ』を実施しました。2年目の実施となったクリスマスライトアップは、連日寒い中での開催でしたが、情報番組やニュース番組での紹介も後押しとなって沢山の方がダムを訪れました。今回も両ダムでは、ダム壁面に動画を投影する“ミニプロジェクションマッピング”をBGM付きで行い、さらに津軽ダムでは、通常のライトアップの他に津軽ダムパーク内の木に電飾をつけ『ダムパークイルミネーション』も行いクリスマスムードを高めました。

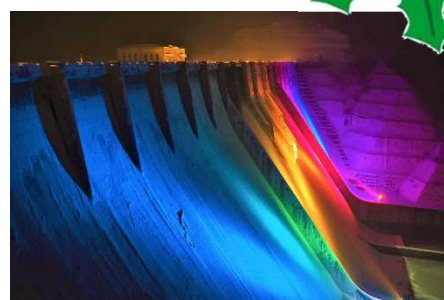
ライトアップをご覧になっていた五所川原市からお越しのNさんは「いつもは昼来るので、ライトアップは初めて。キレイだし、まさかサンタさんも居ると思わなかった。写すところが沢山あっていいですね」と笑顔で話されました。



【浅瀬石川ダム】ダム堤体が雪のスクリーンに



【浅瀬石川ダム】あっちゃんサンタの登場！



【津軽ダム】注目度の高いレインボー



【津軽ダム】クリスマスカラーに彩り



【津軽ダム】5分毎7パターンのカラーチェンジ



【津軽ダム】ダムパークイルミネーション

冬のイベント情報

浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、『冬のライトアップ2023』を開催予定です。そして、津軽ダムパークでは、初の試み『スノーアートin津軽ダムパーク』も開催予定！製作・見学も一日限り！？降雪状況によっては見学は数時間となるドキドキイベントを実施予定です。

実施期間・時間は決まり次第、ホームページ・公式Twitterでお知らせします。下のQRコードからチェック！！

☆公式Twitterのフォローをお願いします☆



＜Twitter＞

※災害等が発生、または発生する恐れがある場合や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によってはライトアップを中止する場合がございます。

ご来訪前に、岩木川ダム統管管理事務所ホームページをご覧ください。電話にて当事務所にお問い合わせください。



2022 (令和4) 年度

ニシメヤ・ダムレイクツアー運行実績

津軽ダムのダム湖を活用した水陸両用バス『津軽白神号』（企画実施：（一財）ブナの里白神公社 津軽白神ツアー）は、令和4年10月31日（月）をもって、運行開始から6年目となる年内の営業を終了しました。

令和4年は3,091名が乗車され、平成29年に運行を開始して以来6年間で、延べ55,243名の方が乗車されました。

また上記のうち、水陸両用バス乗車に「津軽ダム内部見学」が付いたSpecial運行は、令和4年で4年目となり、5月から毎月1日午前と午後の2回、延べ12回を予定していました。

しかしながら県道28号弘前西目屋岩崎線（砂子瀬ゲート付近）で発生した土砂崩れによる通行止めでの休止や、8月の記録的大雨による通行止めでの休止があり、結果延べ4回実施で、参加人数延べ52名という結果になりました。前年同様感染予防対策のため、従前の見学会ルートとは異なるルートでご案内しました。

運行開始からの実績	乗車人数 (人)
平成29年度	8,105
平成30年度	19,235
令和元年度	11,901
令和2年度	6,886
令和3年度	6,025
令和4年度	3,091
6年間合計	55,243

【ニシメヤ・ダムレイクツアー運行実績】



▲ニシメヤ・ダムレイクツアーSpecialの様子

▲ダム見学を終え水陸両用バス「津軽白神号」に乗車する参加者

▲2022年度版 募集チラシ

今月の昔っこ（昔話）

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第11作目となる1月のお話は『1本歯の下駄』です。

ヤングケアラー作造は、叔父からの借金を返済できず困っていた。ある日、不思議の爺様から一本歯の足駄を授かり、ゴロラとチャリーンで返済する。でも、その足駄は危険だった。



編集後記

セレンディピティ (serendipity)

人造語。目的としていなかった副次的に得られることになった研究成果。由来は、18世紀のイギリスに「セイロンの三王子」という童話が流布していて、この三王子がよく物をなくして、さがし物をするのだけど、狙った物ではなく全く予期していない物を掘り出す名人だったという話。これは外山滋比古氏の著書「思考の整理学」に紹介されているのですが、私も最近は物忘れが多く、求めた物が見つからず違った物を見つけだす度に苦笑いしています。今年こそ気をつけて、さがし物時間を少なくして本来の目的を成す為頑張りますので、よろしくお願ひします。（工藤）

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422

青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



(ホームページ) (Twitter)

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式Twitter @mlit_iwakito